### 地方譲与税 ·般会計歲入 2億5,734万1千円(2.15%) 利子割交付金 119億7,073万1千円 239万7千円(0.02%) 配当割交付金 256万4千円(0.02%) 県支出金 9億2,937万7千円(7.76%) 株式等譲渡所得割交付金 231万1千円(0.02%) 地方消費税交付金 14億6,416万3千円 3億6,599万円(3.06%) 繰入金 (12.23%)自動車取得税交付金 2億3.632万6千円 5,211万9千円(0.43%) (1.97%)地方特例交付金 自主 907万5千円(0.08%) 經越金 交通安全対策特別交付金 4億3,621万9千円 財 277万1千円(0.02%) (3.64%)源 歳 肝倩 12億7,320万円 依 国庫支出金 (10.64%)6億5,546万4千円 財源 (5.48%)分担金および負担金 442万2千円(0.04%) 使用料および手数料 地方交付税 1億9,347万7千円(1.62%) 56億2,151万3千円(46.96%) 財産収入 2,755万2千円(0.23%) 寄付金 3,468万1千円(0.29%) 諸収入 般会計歲出 3億9,976万9千円(3.34%) 議会費 115億1,328万8千円 1億1,271万6千円(0.98%) 労働費 439万円(0.04%) 商丁書 4億7,544万7千円(4.13%) 総務費 消防費 10億7,986万8千円 6億2,990万8千円(5.47%) (9.38%)民生費 災害復旧費 30億6,632万円 3万3千円(0.00%) (26.63%)諸支出金 3億2,072万2千円 (2.79%)歳出 公債費 年度として、 14億1,309万5千円 取り (12.27%)衛生費 7億1,376万1千円

など各般の事業を展開しました。 一かさを実感できるまち 美郷 平成30年度 成 30 9月3日から開かれた町議会 **^組む施策として位置付けた** 年度美郷町 まちづくり ぼ 「第2次美郷町 般会計、 の将来像である 実質収支は4億3,553万4千円の 0 総合計画 会定例会で認定されました。 特別会計、 「みさとリーディングプロジェクト 実現 に向け い の やし 水道事業会計の 行動計画 て、 の郷・にぎわ 先導的 (後期) かつ 決算が )重点的 Ĺ١ **黒字** 0 0 初

### 千円と これ 税収入は、 比の56 億3,553万4千円の黒字となりまし 万9千 億2, 46 には翌年度に繰り越す 歳入歳出差引4億5,74 方交付税 な 4 96 円が含まれているため、 1 5 1 9 ŋ %を占 まし 前年比546万4千 万1千円減の は前年比6. 万3千円に た。 8 ました。 また、 になり、 8 1 1 6 Ŕ 自 国庫 、き財源2,1 億5,546 4万3千円 主財 支 実質収支は 万5千円 増 源 出 般会計歳入 0 であ 金は <u>'</u>です。

減

13億4,414万5千円

(11.67%)

(6.20%)

11億5,610万7千円(10.04%)

3万1千円、

歳出115

億

ĩ

328万8千円

9

成

30年度決算額は、

歳 入 1

19

·億7

0

農林水産業費

# 実質公債費比率は2・5%と改善傾向に

教育費

(10.40%)

11億9,677万6千円

1

6万3千円となりまし

億

6

万4

前

る

ント る指標の実質 成 改善しました。 29年度決算の 債 養等による財 公債費比 4 政 率は 1 負 担 % に比べ1 の度合いを判 2 . 5 %となり、 6 ポ 断

推進していきます 収支比 するため、 財 て 政 6 構造の %と上昇 11 ます。 率は、 財政健 弾 今後も地方交付税の漸減に 力 平 ましたが、 ?性を測定する指 成 全化に向 29年度の 良好 けた取り組 83 な水準 • 提標であ 9 % -を維 から 2 る

※千円未満を端数処理しています。

持 84

77

# 平成30年度 一般会計

乗合タクシー運行事業	1,172万8千円	72万8千円 地域内の生活交通手段、路線バスや鉄道へのアクセス手段を確保するため、予約制乗会 タクシー運行事業を行いました。	
地方創生事業	8,763万3千円 地方創生を推進するため、「まち・ひと・しごと創生 美郷版総合戦略」に基づき、"生薬の美郷"構想推進事業など18事業を行いました。		
定住促進奨励事業	1,341万3千円	定住人口の増加による地域の活性化を図るため、定住者に奨励金を交付しました。	
農林漁業振興対策支援事業	1億3,060万1千円	土地の利用拡大や生産量を増やすため、認定農業者や地域振興作物として規模を拡大する事業体に対して機械・施設等の導入を支援しました。	
農観連携交流促進施設整備事業	5,711万2千円	地域間交流活動の拠点施設を整備するため、佐藤家蔵移築工事および坂本東嶽邸蔵改 修工事等を行いました。	
小学校施設環境整備事業	4,212万3千円	教育環境の充実・改善を図るため、児童用机・いすの購入や六郷・千畑小学校のトイレ洋 式化工事等を行いました。	
道路維持管理事業	1億4,425万2千円	通行者の利便性向上のため、大坂・黒沢線ほか6路線の舗装補修工事や2路線の側溝整備工事、赤川4号橋の補修工事を行いました。	
社会体育施設環境整備事業	1億3,239万3千円	利用者に安全で安心なスポーツ環境を提供するため、美郷町総合体育館屋上等防水改修工事やプールパークみさとの屋根改修工事等を行いました。	

## 【みさとリーディングプロジェクト】

豊かさ実感プロジェクト	ごみ減量リサイクル 対策事業	165万2千円	適切なごみ回収や再資源化を促進するため、廃棄物減量等推進員等への活動助成や 古布・小型家電製品回収等を行いました。	
	健康づくり・生活習慣 改善充実事業	568万7千円	セルフケアの普及啓発と実践を図るため、「ぐっと楽運動教室」や「元気わくわく教室」、 「健康増進ウォーキング教室」等を開催しました。	
快適実感 プロジェクト	水道水質安定化 推進事業	3,364万6千円	水道の水質安定を図るため、千畑東部地区の紫外線照射設備工事の設計業務委託と、 千畑中央部地区の切り回し配管工事を行いました。	
	防災ラジオ整備事業	3,213万9千円	屋内における防災等情報の伝達体制を整備するため、緊急告知FMラジオを購入し配布 しました(平成28年度からの3カ年計画です)。	
活力創出プロジェクト	美郷働きびとモデル 編集発信事業	197万8千円	町内でいろいろな働き方ができることの認識を深め、将来の職業選択の拡大につなけるため、町内企業や特色のある働き方をしている人を紹介した「みさと働きびと」を配え し、小中学校の授業で活用しています。	
	起業者等 総合支援事業	1億1,246万円	町内における起業を促進し、雇用の拡大につなげるため、新たに起業する事業者に補助金を交付しました。	
交流促進プロジェクト	ホストタウン推進事業	763万2千円	タイ王国のホストタウンとして、町の機運を高めるため、タイ・バドミントンナショナルチムの合宿誘致やタイ食文化講座等の開催、中学生を対象としたホームステイや体験授美等を行いました。	
	東北観光 復興対策事業	1,097万8千円	外国人観光客の受入態勢を整備するため、大仙市・仙北市と連携し、「みずほの里ロード」 を外国人向けサイクリングコースとするための整備やPR活動を行いました。	

※千円未満を端数処理しています。

# 平成30年度 特別会計・水道事業会計決算額

美郷町には4つの特別会計があります。特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもってその特定の歳出に充 てるもので、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に設置されます。

各会計の平成30年度歳入歳出決算額は、次のとおり全会計において黒字となりました。

会 計 名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	25億668万1千円	20億3,973万2千円	4億6,694万9千円
下水道事業特別会計	2億211万円	1億9,501万円	710万円
農業集落排水事業特別会計	2億2,961万5千円	2億2,121万円	840万5千円
後期高齢者医療特別会計	2億288万7千円	2億250万6千円	38万1千円
	31億4,129万3千円	26億5,845万8千円	4億8,283万5千円

水道事業会計は、公営企業として町の会計から独立した経理処理を行っており、施設の通常の維持・管理などの事業運営を 行うための「収益的収支」と、水道施設の建設や改良更新工事などを行うための「資本的収支」に分かれています。「収益的収 支」は、事業収益から事業費用を差し引いた純利益が846万9千円となりました。「資本的収支」は、収入の不足分1億88万5千 円を留保資金で補てんしました。

会 計 名	区分	事業収益·収入	事業費用·支出
水道事業会計	収益的収支(税抜)	4億721万5千円	3億9,874万6千円
	資本的収支(税込)	2億287万3千円	3億375万8千円